

式 辞

桜の花がこご桔梗が丘を彩り(いろどり)、若い命が躍動する季節がめぐってきました。

この春のよき日に、PTA会長吉田金豊(よしだ きんぼう)様、新潟県議会議員 重川隆廣(おもかわ たかひろ)様をはじめ、来賓各位並びに多数の保護者の皆様のご臨席を賜り、平成三十二年入学式をかくも盛大に挙行できますことは、大きな喜びであり、厚く御礼申し上げます。

ただ今、入学を許可いたしました二八一名の新入生の皆さん、入学おめでとう。教職員一同、皆さんの入学を心から歓迎します。また、保護者の皆様、お子様のご入学に対し、心よりお喜びを申し上げます。

巻高等学校は、今年創立百十二年を迎える伝統校であり、西蒲地域の高校教育の拠点として、数多くの優秀な人材を輩出してきました。

本校の校訓は「勤労・廉直・恭敬」(きんろう・れんちよく・きょうけい)です。この校訓には、明確な目標を持ち、自ら努力するとともに、親和協同して奉仕の精神と責任感をもって積極的に行動する人材を育成すると

いう思いが込められています。

この校訓の下、本校教職員は一丸となって、伝統の「文武両道」への研鑽、確かな学力の向上、礼儀正しく、お互いを尊重し合う生徒の育成に心血を注いでおります。

平成二十四年度からは、県立高校で唯一の大学進学重視型の「全日制普通科単位制」に改組し、生徒一人一人の進路希望に応じた教育課程を整えています。さて、新入生の皆さん、いよいよ今日から本校での高校生活が始まります。高校時代の三年間は、心身共に大きく成長し、将来の生き方を決める大切な時期です。私は、皆さんに悔いのない学校生活を送って欲しいと願っています。その願いを込めて、高校生活の心構えをお話します。

まず、本校が目指す教育の根幹となる「文武両道」をやり遂げてください。

なぜ、「文武両道」の精神を大切にし、真剣に取り組んできたのか。それは、「文武両道」は単に勉学と部活動の両立だけでなく、知・徳・体の調和のとれた豊かな人間性を生み出していく、教育の理想を追求すること

だと考えてきたからです。また、そこには、両立という困難な課題に立ち向かう中で、忍耐力や精神力を鍛え、自らの可能性を信じて追い求める、強固な意志を持ち続けて欲しいといった願いも込められています。多くの先輩が時間を有効に使い、集中力を発揮し希望する大学への進学と部活動での全国大会出場を果たしてきました。皆さんも高い次元での文武両道を成し遂げてください。

次に本校で学ぶにあたっては、主体性を発揮し物事の本質を知り、問題解決策を見出す学習に取り組んでください。これからの社会は、価値観の多様化・グローバル化がさらに進行し、人から言われたことだけを行おう人は不要となります。多くの知識をもつだけでなく、何ができるようになったかが重視されます。主体的に物事を考え、課題を仲間と協働して解決し、新たな知の創造を行うことが求められています。

この観点に立ち、皆さんが大学入試を迎える三年後からは、現在のセンター試験に代わり、大学入学共通テストが始まります。従来の暗記中心の学習では通用しません。国語・数学では記述式問題が導入され、英

語では読み・書き・聞き・話す四技能が試され、思考力・判断力・表現力を問う問題が出題されます。

本校の単位制としての特長である多くの選択科目群や少人数での授業、「主体的・対話的で深い学び」となる授業改善の実施、白楊(はくよう)クエストと名付けた探求型総合的な学習の時間の開始は、これから求められる社会での能力や、新たな大学入試制度に十分対応したものです。皆さんは、本校の学びの仕組みを最大限活用し、自分で考え、工夫を重ねる能動的な姿勢で確かな学力を身に付けるようにしてください。

次に、将来への明確な目標をもち、高校生活の一日一日を意義あるものにしてください。

一九八九年に制作された「いまを生きる」というアメリカ映画があります。アカデミー賞脚本賞を受賞した作品です。バーモントの名門男子高校に新任の教師キーティングが赴任してきます。彼がそこで感じたのは、生徒たちが、「こ」を通過点と考え「今」を考える意識が薄いということでした。彼はこんな生き方をしていると、青春という最も大切な時期を思い出深いものにできないばかりか、将来もその時・そ

の場を単なる通過点としか考えないと危惧しました。彼は生徒に、Seize The Day(今を生きる)、Make Your Lives extraordinary(人生を平凡なものにするな)と何度も語りかけました。私も皆さんに同じ言葉を送ります。「今を生きる」「高校生活を平凡なものにするな」です。将来は、「今」の蓄積の上にあることは言うまでもありませんが、高校時代に身に付けた考え方や行動は、その後の人生に大きな影響を与えます。スマートフォンを使い、ゲームやSNSを楽しむことに何の抵抗もない時代ですが、巻高等学校に入学したからには、今を大切にし、学習に部活動に最善を尽くし、日々の学校生活を意義あるものにしなければなりません。それが将来、社会のリーダーとして活躍し、豊かな人生を送ることに繋がるからです。自らの可能性に精一杯挑戦し、皆さんの優れた才能を开花させてください。

最後に保護者の皆様、こちらから過ごす高校の三年間は、愛情をもち、ときにきびしく、また、あるときは暖かく見守ってください。私たち教職員も本日入学を許

可いたしました新入生の教育に全力をあげて取り組む決意であります。新入生の皆さん、今日の喜びと決意をいつまでも忘れず、輝ける高校生活を送ることを願ひ、式辞といたします。

平成三十年四月六日

新潟県立巻高等学校長

高島 徹